

C/O Osaka Higasi YMCA
3-1-18 Mikuriya Minami
Higasi-Osaka JAPAN
577-0034



The Y's Men's Club Of
OSAKA-KAWACHI

Chartered Sep. 29 1975 "To Acknowledge The Duty That Accompanies Every Right"

2017年5月報

Vol. 499

5月10日発行

巻頭言 『あれから1年』 箕浦史郎

2017年4月15日熊本県上益城郡御船町での熊本YMCA主催「熊本未来笑店街」に参加しました。

「熊本地震から一年。進もう前へ」をテーマに、映画上映会、復興商店街、復興支援パネルディスカッションなどが催されました。

地震発生から一年が経ち、ニュース等で復興の様子が取り上げられることが少なくなってきました。そのような中、地震以前の生活には程遠い生活をしながらも、復興に向けて進んでいる熊本の皆さんのお一人お一人の表情が印象的でした。久しぶりに熊本で多くの人と出会い、マザーテレサの言葉を思い出しました。



この世では 大きいことはできません 小さなことを 大きな愛でするだけです
まず知り合う事 知り合えば お互いに 愛し合うようになるでしょう

互いに愛し合えば 支えあうようになるでしょう

だれからも 必要とされず だれからも 愛されていないという 心の貧しさ

平和は 微笑みから 始まります

子供にも 貧しい人にも 苦しんでいる孤独な人すべてに いつでもよるこびにあふれた 笑顔をもけなさい

私たちに 偉大なことは できません 偉大な愛で 小さなことを するだけです

マザーテレサの言葉より (一部抜粋)

「お元気ですか？」と互いに話しかける繋がりをこれからも続けていこうと思います。

★西日本区強調月間 LT★

リーダーシップ無くしてリーダーに非ず！クラブ、部、区、あらゆる機会に学びの場が存在します。その機会を学びと捉えるか否かがリーダーの資質の違いです。全てを有意義に捉えリーダーシップを身に付けて下さい。

船木順司ワイズリーダーシップ開発委員長
(京都トップスクラブ)

【今月の聖句】【フィリピの信徒への手紙2章4節】

「めいめい自分のことだけでなく、他人のことにも注意を払いなさい。」リーダーシップは、他者への思いやりから生まれるのです。(選・解説 岩坂正雄)

2015~2016年度【主 題】

クラブ主題 「継承と改革」 Inheritance and Innovation 宮本桂子 会長
阪和部主題 「ワイズの種を蒔こう。そして育て・実りの収穫を！」
Let us plant the seeds of Y'sdom for rich harvest!
副題「活力ある阪和部に躍進しよう」 生駒義範 部長
西日本区主題 「ワイズ魂で 更なるワイズの活性化を！」
Energizing Y's Men's Clubs with the Y's spirit!
副題「定例会の充実と活発な奉仕活動でメンバー倍増！」 岩本 悟 理事
Doubling membership through having substantial and active service!
アジア地域主題 "Respect Y's Movement" ワイズ運動を尊重しよう
Tung Ming Hsiao 地域会長
スローガン "Solidify the Y's Men Family for Better World"
よりよい世界のために、ワイズメン・ファミリーの絆を強めよう
国際会長主題 "Our Future Begins Today" 私たちの未来は、今日から始まる
JOAN WILSON 国際会長
スローガン "Together We Can Do So Much More"
手を取り合えば、もっと多くのことができる

| | | | | |
|--------------|-----|--------------|-----|---------|
| 会員数(連絡主事を含む) | 15名 | ゲスト・ビジター出席数 | 9名 | にこにこ |
| 内 広義会員・功労会員数 | 1名 | メネット・コメント出席数 | 7名 | 今月献金 |
| 特別メネット | 1名 | 功労会員・広義会員出席数 | 1名 | 15,335 |
| 4月例会出席者(会員) | 8名 | 3月例会出席者総数 | 25名 | 今期累計 |
| メイクアップ | 1名 | 3月役員会出席者数 | 5名 | 156,675 |
| 4月の出席率 | 64% | 3月延べ出席者数 | 30名 | (円) |

★4月例会報告

記：岩坂正雄

出席者

メン：宮本・岩坂・杉村・田中・丸尾・横田・佐古・藤井・望月・中野・畠平

メネット：大藪・中野・新本・初田・望月・丸尾・マゴメツト 藤井・（サポーター 小川）

ゲスト：今井（なかのしま）・大岩（サウス）・谷川（塚）・下村（スタッフ）

ゲストスピーカー：松下裕恵様（芸術家・塚クラブ）合計23名

司会者田中メンの「散りゆく桜への想い」と宮本会長の点鐘で定刻に開会。

会長より当面の計画課題が示され、担当責任者より説明。畠平一第一回障がい者作品展は初めて外部で開催する企画。会場は東大阪市役所多目的ホール、5月25日（木）午後展示準備作業と開会式(15:00)、26日（金）午前午後展示会、27日（土）午前展示、午後展示、15時から撤収作業。

望月一4月23日（日）のらくらく登山には100名近くのボランティア奉仕の申し出がある。担当スタッフの下村氏より大商大高校生やパークレンジャーらの協力と、当日の時間スケジュールの説明。

杉村一サンホームの20周年行事へのご協力に感謝。東YMCAの半世紀にわたる歴史を想い、今後の活動のため募金と後援会にご協力を。

横田一例会時のミニバザー（熊本被災支援）の支援金を、今夏箕浦メンが実施する現地キャンプに捧げます。

《卓話》「生活と和紙」松下裕恵氏（プロフィールは4月報に）

紙の歴史は古い。紀元前から存在したが、その原料は多種であり、日本では身近にある植物（麻など）でつくられる「和紙」である。古代の中国やエジプトで文字が発明され、情報伝達、保存の用材として紙が木簡に代わるようになって文化の発展に大きく寄与した。日本では聖徳太子の時代に中国・朝鮮半島よりもたらされた漢字文化の発展で、平安中期頃から大量に生産され、書簡などの用材だけでなく、建築装飾や家具など生活全般の用材として用いられるようになった。麻などの植物を原材とする「和紙」は、光を遮断しないが、光を生かす特性があり、柿渋を用いてその効用をさらに生かすことが出来る。

いま私たちは、便利で手軽なものに満ちあふれていますが、改めて「和紙」の価値を生活の場に生かしましょう。

一見本として「天具和紙」が回覧された。

★3月ニコニコ語録

テープ起こし 杉村徹

▷望月メネット ありがとうございます、家は障子があるんですけど、日本の和紙を張っていないんです。また貼りたいと思います。

▷大藪さん 今日はありがとうございます。和紙がすごく好きで、襖も障子も全て和紙です。子どもに「穴開けたら二万円」と言っていたのに、一番に開けるのは私でした（笑）

▷初田さん 丸尾さんに会えてすごく嬉しかった。ニュースで「中国にペーパーが60cmだけ自動で出てくるトイレがある」と。60cmで足りるかな（笑）

▷丸尾さん ふざけさせてたいていいですか？これ一番薄い紙だそうですが、私の髪も薄いので…（笑）。真面目な話、実際すごい技がいると思うんですが、それはきっと神業ですな…。

▷横田さん 和紙と生活。よく意味が分かりました。実家の家を思い出しました。

▷望月さん 入会式の時に立ち会わせていただいたのですが、今日、作品にも出会えて良かったです。

▷藤井さん 一年間、ここに“ちっちゃいの”がいると思います。よろしく願います。

▷佐古さん 紙の話を聞いて、10歳前後の時に楮を刈りにいきまして、それを皮向いて干していたことを思い出しました。

▷中野さん 前の家は障子と襖の家で、冬は風通し良く寒かったです。家が傾いていたので、きっと隙間のせいだと思います（笑）

▷岩坂さん 初田さんがおっしゃった、え〜っと、6cmでなく（笑）60cmですか。和紙を日常に使うようにとのお話でした。私は60cmだけでなく60cmくらい使いました（笑）。

▷杉村さん 高校の時、親友の親戚の家で、なんで紙漉きをさせるんだと思ったけれど、ふと今調べて、それが「石州和紙」だと知りました。無知でした…。

▷今井さん あんな薄い紙だったら、この作品は向こうが見えないくらい。ある程度重ねて（え？20枚！？）すごいですね。

▷田中さん 障子に穴開けた話。楽しかった。私は、裕次郎が品の無いことしてから穴開けないようにしました。

▷畠平さん 絵の動物が丸くて可愛らしかったです。子どもが佛教大学の通信を始めました。頑張ってくれたらと思っています。

▷宮本さん 和紙と生活について本当に素晴らしいお話と作品でした。今、和紙に絵を描いています。それから新しい家を建てているんですが、和紙が一枚もないことに気づきました。本当に…（チンツ！⇒終了のチャイム鳴る）（笑）

▷松下先生 紋切りといって桜の花の形などを障子に貼るという文化もあります。大切にしたいです。今日は、お話を聞いていただいてありがとうございます。

▷谷川さん アカデミックな者が他にもいます。マネジャーの私を通じてお申し込みください（笑）。



▷大岩さん 和紙の違った一面を知ることができました。雑草が生えているだけという認識を改められ、エコの原点と思いました。

▷中野メネットさん 和紙はいいと思います。子どものお年玉袋を作ったことがあります。

▷丸尾メネットさん 素敵な話を聞きました。先月は出られなかったけれど、やっぱりワイズはええなあと思いました。

★42期 第11回役員会報告

記：横田憲子

日時：2017年4月27日（木）19:00~20:30

場所：YMCAサンホーム 6階

参加者：宮本・田中・望月・佐古・畠平・杉村・丸尾・横田

5月例会 司会：畠平剛志君 聖句朗読：大藪暢子さん
食事手配：望月強君 食前感謝：佐古至弘君 受付：藤井敬子君・望月強君

6月ブリテン原稿 締め切は5月26日

5月例会報告：宮本桂子君 5月例会ニコニコテープ起稿：杉村徹君 役員会報告：横田憲子君 Yニュース：切通菜摘さん サンホームニュース：杉村徹君 巻頭言：宮本桂子君《審議事項》

1、5月例会についてのテーマは「障がい者と共にアート活動」とする。

2、6月例会については部長公式訪問で会長交代式となる。卓話に中西のぶひろメンから4月より介護予防事業変更に伴う話が行われる。

3、作品展については「第1回ワイズ障がい者作品展」とする。役割担当とタイムテーブルを明確に表示頂くことに。

4、佐古至弘メンより広義会員への希望が出され、会員一致で来期より承認される。

5、5月第2例会会場は東大阪市役所隣接の喫茶店で5時~6時30分まで開くことに決まる。

6、ブリテン5月号発送は5月11日（木） 6月8日（木）となる。

《報告事項》

1、らくらく車いす登山は今回は特に天候にも恵まれ無事に終わったことを望月委員長より報告がある。

2、リーダー会が4月25日に12名で行われたという報告が望月さんよりなされる。

《連絡事項》

1、5月21日（日）和歌山チャリティーラン

2、6月10日~11日 西日本区大会 熊本

3、6月17日（土）第4回・第1回阪和部評議会 南YMCA

★東YMCA全体リーダー会に参加して報告 望月強

新年度、初めてのリーダー会です。奨励としてYMCAサンホームの下村様から地域の子供達と一緒に夕食をと一時を過ごす「子供ひろば」です。2年目に入りプログラムの取



り組みについて話されました。続いてリーダー各自の一年間の目標を発表し、それを動画で記録する。若いリーダーの真剣さが伝わってきました。

★らくらく車椅子登山準備会 4/22報告 望月強

明日の実行に不備の内容に備品点検を行いました。来る椅子を牽引するロープ・のぼり・葉・名札等をロビーに並べ最終チェックしました。クラブ員のメーキャップも兼ね例会やメーキャップメーキャップの為に車椅子登山に参加出来ない会員にメーキャップの機会としました。市議会で忙しい中西メンと府議会議員青野メン（広野秘書）の参加頂きました。総勢14名の協力が得られました。

★らくらく車椅子登山4/23 実行委員長 望月強

数年前に実行委員長を命ぜられたとき天候が怪しく風が強く寒い日でした、トンネルを越えたところで引き返した苦い経験がよみがえりました。しかし今年は登山道の山桜も美しく咲き誇る登山日和でした。

車椅子7台と介添え歩行者2名とボランティアを合わせ98名の参加を頂きました。若い担い手として大阪商業大学付属高校の先生2名と生徒12名の参加を得ました。車椅子を押す大きな戦力となりました。又例年通りの多くのパークレンジャーの方々により事前準備をしていただき、登山道に野鳥の写真を表示頂きウグイスの写真の処へ来れば鶯の自然の鳴き声が聞こえ、自分が自然の真っ只中にいる実感がありました。山上ではパークレンジャーの人達による、子供達や高校生に自然と交わる体験を準備頂きました。恒例になりましたオカリナ演奏は参加者が歌える歌詞を頂き素晴らしい合唱になりました。

登山中の安全を守るために無線で終始情報を入れて頂いたアマチュア無線加美クラブの方々にもご奉仕頂きました。東YMCAリーダーの方とサンホームの皆様方にご尽力頂きました。天候にも恵まれ多くの人々のご協力により目標としていた笑顔で安全に終了出来ましたことを感謝申し上げます。



★サンホームニュース★ 杉村徹

地域と共に歩み、たくさんの方に支えられ、YMCAサンホームは、20周年を迎えることができました。これを記念して4月9日にサンホーム20周年記念式典を開催いたしました。地域にお住まいの方、ボランティアとして活躍いただいている方、ご入居者、ご利用者、そして、そのご家族、元職員など、総勢100名の方々にお集まりいただきました。多くの方々に愛されていることに心から感謝するとともに、これからも地域やボランティアの方々と共に歩み、一人一人に寄り添うことができるように努めてまいります。

また、「YMCAサンホーム20周年記念施設改修指定ご寄付(目標額5,000,000円)」も募っております。詳しくは☎06-6787-3733(代表)までお問い合わせください。



★YMCAニュース★ 切通菜摘

昨年度と引き続き東大阪地域リーダー会を担当させていただくことになりました、ウェルネススタッフの切通菜摘です。今年度もどうぞよろしくお願い致します。また、リーダー会会長は石木茉莉(てまりリーダー)となりました。

当初、10名のリーダーでスタートしましたが、早速新しいリーダーも加わり、新年度も頑張っていこうとリーダー一同張り切っております。

昨年度より行われている子ども広場を中心に、東大阪の地域の方とともに、また、河内ワイズメンズクラブの皆さんとともに、前に歩んでいきたいと思っております。今後もお支えよろしくお願い致します。



★編集後記★ 畠平剛志

サンホーム20周年集合写真など丸尾メンに写真をいただきました、ありがとうございます。誌面手狭で少ししか載せることが出来ず、申し訳ありません！

HAPPY BIRTH DAY 5月
14日 青野剛暁君
WEDDING ANNIVERSARY
1日 中野義彦・涌子 夫妻

5月 例会プログラム

| | |
|-----------------|-----------------|
| 5月18日(木) | PM6:30~8:30 |
| 受付 | 望月強・藤井敬子 |
| 司会 | 畠平剛志君 |
| 開会点鐘 | 宮本会長 |
| ワイズソング | 一同 |
| ゲスト・ビジター紹介 | 司会 |
| 会長の時間 | 宮本会長 |
| 聖句朗読 | 大藪暢子君 |
| 食前感謝 | 佐古至弘君 |
| インフォメーション | |
| 卓話 | 伊藤寿佳子(アトリエSuyo) |
| “障がい者とともにアート活動” | |
| 結婚・誕生祝い | |
| ニコニコ | |
| YMCAの歌 | 一同 |
| 閉会点鐘 | 畠平副会長 |

ゲストスピーカー 伊藤寿佳子 プロフィール

大阪府生まれ
夙川学院短期大学美術学科デザインコース卒業
大阪の播州織物の会社で企画営業を5年勤める
1998年 イタリアのフィレンツェのアートスクール(Academia Italiana Moda)に半年間留学
手織作家グラツエラ・ガイドッティ氏に師事

1995年 織体験工房「アトリエSUYO」オープン
SUYO(スヨ)は、スペイン語読みで(スジョ)…「彼・彼女・あなた」または、「仲間・家族」という意味があり、アトリエSUYOは、ベンガラ染めと織の体験講習を行っている。
知的障害をもつ仲間の「大阪チャチャチャバンド」のオフィスも兼ねており、アコースティックなコンサートの実施や、NHK教育「バリバラ」などに出演など音楽活動も実施。

5月~6月の予定

毎週水曜日 YMCA子ども広場
5月11日(木) プリテン印刷★日程変更
5月18日(木) 例会
5月21日(日) 和歌山チャリティーラン
5月25日(木)~27日(土) 障がい者作品展(25日開会式)
5月25日(木) 役員会 ★場所変更
6月10日~11日 西日本区大会 熊本
6月14日(木) プリテン印刷★日程変更
6月17日(土) 第4回・第1回阪和部評議会 南Y
6月21日(木) 例会
6月28日(木) 役員会

第42期 クラブ役員

会長:宮本桂子 副会長:畠平剛志 書記:田中惟介・横田憲子 会計:藤井敬子・望月強
メネット会:初田真佐子 直前会長:横田憲子 連絡主事:杉村 徹

例会場・役員会場 : サンホーム 東大阪市御厨南3-1-18 TEL 06-6787-3733
大阪河内クラブホームページアドレス <http://kawachi-ys.org/>